

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組めていない。	重度化した場合や終末期のあり方について、事業所での方針を定める。	ご本人・ご家族の意向確認を行う。 全職員で話し合いを持ち、事業所の方針・方向性を定める。	12ヶ月
2	16	避難訓練実施時に、消防署及び地域住民の参加協力が無い。	避難訓練時に、消防署または地域住民の参加協力を得る。	避難訓練計画時に、消防署及び地域住民の参加協力を呼びかける。	6ヶ月
3	10	利用者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動の内部または外部研修の取り組みの記録がない。	利用者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動の内部または外部研修の取り組みを実施し、記録・資料の保管をする。	人権教育・啓発活動の内部または外部研修に参加する。 研修記録を残し、資料等は職員がいつでも確認できるように保管を行う。	12ヶ月
4	18	食事作りを外部委託しているため、職員と利用者が一緒に食事作りをしたり、同じものを食べられない。	なるべく職員と利用者が食事作りを共にを行い、同じものを食べられるようにする。	行事や食事レクリエーションを計画・実施し、職員と利用者が共に食事作りを行い、同じ食事を共有できるようにする。	12ヶ月
5	4	市町村担当者と日頃から密に連絡が取れていない。	市町村担当者と日頃から密に連絡を取る。	事業所が抱えている問題の相談や現状を報告する機会をつくる。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。